

センター月だより

2月分の活動状況報告

東濃西部少年センター

・声かけ活動

	多治見	瑞浪	土岐	合計
指導人数	2	0	3	5
声かけ人数	632	184	191	1007
参加者数	59	32	36	127

(指導日誌より抜粋)

土岐地区

- ・ 駅前の階段に(だれの仕業か?)ジュースの缶・ビンが並べてあったので、それを片付けた。高校生が気持ちの良いあいさつをしてくれた。(2/4 土岐津 1)
- ・ 駅ベルマートの方より、最近はカウンター席に長時間居すわる生徒は見られないとのこと。良く冷えた日となり、皆足早に歩いていたが、声かけに対しては明るく応じてくれた。(2/5 特 A)
- ・ 寒く雪の関係で、迎えの車を待つ高校生が多くいた。声かけすると返事が返ってきた。(2/10 泉 8)
- ・ ファミリーマートの外で中学生 4 人が集まり話していた。暗いので早く帰よう声をかけると、直ぐに帰って行った。駅前で自分からあいさつしてくれる女子高生がいて爽やかだった。(2/13 肥田 7)
- ・ 有職少年に声をかけた。「先週、暴行を受けて顔が腫れた。」と話してくれた。警察に届けを出しているとの事だった。用事のない時は、フラフラしないように伝えた。(2/19 特 B)
- ・ 雪で歩道が通れない場所があるため、「気を付けてね。」「おはよう。」「寒いね。」などと小中学生に声をかけると、「はい。」と返事をして登校していった。(2/25 鶴里 4)
- ・ 駅ベルマートの方の話によると、試験中で生徒が少ないようだったが、駅前で出会った数人の男子生徒が、自らあいさつしてくれた。(2/26 泉 9)

多治見地区

- ・ 最近、外で遊ぶ子どもたちの姿を見かけることが少ない中、先週積もった雪で、子どもたちが小高い場所で雪遊びを楽しんでいる様子が印象的だった。(2/11 南姫 9)
- ・ 寒さのせいか、生徒たちの姿はまばらだった。駅北口のセブンイレブンにバイクの少年たちがいて、警察官が声をかけていたのを見守った。(2/13 特 14)
- ・ 太平公園内の水辺(立入禁止区域)で遊ぶ小学生 2 人に注意した。北風の中、夕暮れが遅くなったので、5 時近くでも元気に外で遊ぶ子どもたちに声かけしたら、子どもたちは「5 時で帰ります。」と答えてくれた。(2/16 池田 6)
- ・ 親子づれの小学生に出会い声をかけると、気持ちの良いあいさつが返ってきた。(2/18 昭和 4)
- ・ 根本交流センターで、新体操や空手などの習い事に来ていた児童に声かけした。職員の方の話から、子どもたちをよく見て下さっていることが分かり、ありがたかった。(2/20 根本 10)
- ・ 外で遊んでいる子どもたちの元気な姿を見ることができた。子どもたちは雪が残っていて寒くても

元気だなあと感心した。(2/20 脇之島 12)

- ・少し日が長くなり、出会う人数が増えてきたが、あいさつが返ってきたのは半分ほどだった。コンビニ、駅トイレ前は誰もいなかった。(2/22 共栄 3)
- ・寒い为孩子も達は児童館内にいたが、外でも遊んでいた。声をかけると笑顔で話してくれた。(2/22 北栄 11)

瑞浪地区

- ・出歩いている人はほとんどいなかった。パロー裏の19号地下通路はきれいだった。(2/4 土岐 D)
- ・残雪多く、あまりの寒さに歩く人は少ない。駅裏で迎えを待つ高校生に声をかける。(2/12 瑞浪 A)
- ・大雪の残雪の中(グランドは一面雪) 寒い朝のあいさつ運動でした。今日は生徒会に加えて女性の先生が3名立たれ、大きな声であいさつされていた。やはり元気なあいさつは気持ちの良いものです。3年生はもうすぐ卒業、受験で大変だが頑張る力を出し切ってもらいたい。(2/18 陶 E)
- ・こんばんはの挨拶と、気を付けて帰宅するように声をかける。駅前のベンチ周辺には少年たちはいなかったし、ゴミもほとんどなかった。(2/25 明世 H)
- ・駅前ロータリーで男子1人女子3人の若者がバサラを踊っていた。聞いてみると、親たちは踊っていることを知っていると言い、真面目そうな感じがした。「駅前是人目につき目立つから良い。各地の祭り、イベントに参加したい。」と言う。遅くならないように帰宅をうながした。(2/26 日吉 I)

センターから

3月7日、役員会を開催しました。その内容を報告します。

主な議題は、「今年度の声かけ活動を振り返って」でした。(まだ4月まで活動が続きますが、2月までの活動を振り返っていただきました。今後ともよろしく願います。)

役員の皆さんからは「声かけ活動が定着してきた。」「浸透してきた。」という声上がる一方、「声かけの中身をより良いものにする為に、声かけの方法や子どもたちへの接し方を向上させるための講習会が欲しい。」との声もありました。センターでは来年度に向け、研修会等でビデオや専門家の講演等を含め、より実のある研修の実施を検討していきます。

いくつかの班からの課題として、勤めもありなかなか活動に参加できない方もおられるとの悩みも出ました。センターとしては、子どもたちに出会える時間や場所を優先していただきたいので、全員の方が参加できないのは、ある程度はやむを得ないと考えています。ただ、出来れば皆さんに参加していただきたいので、来年度の各推薦母体への指導員さん推薦依頼に当っては、各団体に出来る限り出向くなどの対応を行い、指導員さんの役割を十分ご説明し、そのことを推薦者やご本人に理解していただいて、活動に参加していただける指導員さんを推薦していただくようお願いしていきます。

また、来年度の委嘱式や研修会の日程をセンターから報告(委嘱式は5/10[土]、新任指導員研修会が6/14[土]、3地区合同研修会が9/27[土]の予定です。)したところ、一部の方から「全員に参加をお願いする行事の開催日は、日曜日の方が良い。」とのご意見をいただきました。日程については土日を含めセンターで調整しましたが、ご来賓や会場の都合など、諸般の事情で今回の日程となりました。指導員の皆さまには、何卒ご理解の上ご出席いただくようお願いいたします。

【お断わり】    は休みました。